



城下町龍野の旧地名図

龍野町の形成は古く現存する史料からも中世末から
その形跡はさかのぼることが出来ます。すなわち龍坂氏の
入部後寛文十二年(一七二二)には城下町としての体裁を
とててました。その地割りはほとんど変化すること
なく今に伝えています。

町は馬場橋、広小路、大手、大蔵蔵などを中核とする待
龍野の地区は五町(立町、下町、横町、上川原、下川原)

からなる町屋の地区とに明確に分かれ道筋の要所には門や
太鼓が設けられていました。それぞれの町の発展とともに

校町が形成されなかに桶屋町、紺屋町など同業者町
として特徴的な呼称をもった校町もみられます。

本地名図は現在の道筋のつえに基として寛政末(一七九
九)の絵図にみられる代表的な地名施設を書き加えたものです。
これらの町名のほとんどは現在つかわれなくなり忘れ去られ
ようとしています。しかしわが町の生い立ちを知ろうとするとき
て個性的な町づくりをしよとすると、さういふことはならないも
です。地名もまた貴重な文化遺産なのです。

昭和六十二年十一月 龍野史談会











⑧ヒガシマル醤油株式会社

龍野東門記念

東丸産業株式

東丸商事株式

龍野東門

龍野武者行列

龍野文化館

龍野テニスコ

うすくち龍野醤油資料館

開館時間 AM9:00 ~ PM5:00

気楽にお入りください
入館料 10円

入館料
10円



















1961 BMW ISETTA 250

全長	2285mm
全幅	1380mm
全高	1340mm
ホイールベース	1500mm
トレッド前／後	1340mm
車両重量	360kg
エンジン	空冷単気筒OHV
総排気量	245cc
ボア×ストローク	68.0×68.0mm
圧縮比	6.8
最高出力	12ps／5800rpm
最大トルク	1.45Kgm／4500rpm
燃料供給装置	キャブレター
ステアリング形式	ウォーム&ナット
トランスミッション	4速MT
サスペンション前／後	スイングアーム＋ラバー／リジッド
ブレーキ前／後	ドラム
ホイール前／後	300×10
タイヤ前／後	480-10

1955年から1962年まで生産された

BMWイセッタはそのユニークな形から
「ダス・ロレンデ・アイ」(転がる卵)と呼ばれ
モデル全体で約16万台を販売した。







ダイハツ ミゼット

(昭和40年頃 MP5型)

排気量305CC、丸ハンドルタイプの二人乗り。昭和32年から47年まで約32万台が販売され戦後の日本の復興に大活躍したヒット商品でした。多くのテレビコマーシャルが流れ、テレビが普及した時代と重なり、戦後の忘れられない商品です。



ダイハツ ミゼット

(昭和35年 DSA初期型)

排気量250ccでバーハンドルタイプの1人乗りという小型の車体に積載量300kgをほこり、当時は、商店や小さな事業所を中心に売れた大ヒット商品。



